

令和7年度 公立短期大学の卒業生の受入先企業・団体等へのアンケート結果（2025.10まとめ）

協力いただいた企業・団体等について

アンケート実施期日	令和7年8月7日（木）～ 9月11日（木）		
対象とした企業・団体等	令和5年度～令和7年度に公立短期大学卒業生を採用した全国の企業等1,358社		
有効回答数等	有効回答数434企業等（Formsにて回答）	回答率32%	

◆ 公立短期大学一覧（令和7年4月現在）

旭川市立大学 短期大学部	静岡県立大学 短期大学部
岩手県立大学 宮古短期大学部	静岡県立 農林環境専門職大学 短期大学部
岩手県立大学 盛岡短期大学部	津市立 三重短期大学
山形県立 米沢女子短期大学	島根県立大学 短期大学部
会津大学 短期大学部	倉敷市立 短期大学
大月市立 大月短期大学	大分県立 芸術文化短期大学
岐阜市立 女子短期大学	鹿児島県立 短期大学

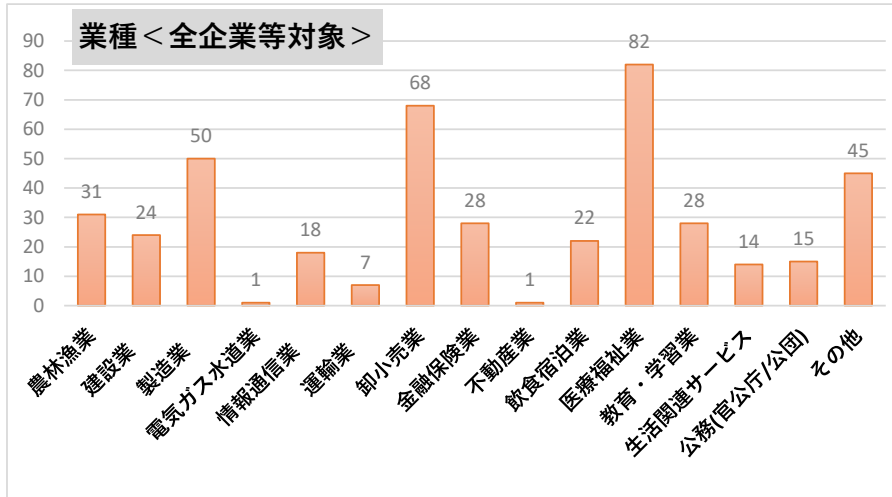
* 旭川市立短期大学部にあつては、令和7年度に市立に設置者変更後の卒業生の採用者について調査。

◆ アンケートにご回答いただいた全企業・団体等の都道府県別の数

（網掛けは、公立短大の所在する県を示す。）

都 道 府 県	企業・団体数	都 道 府 県	企業・団体数	都 道 府 県	企業・団体数	都 道 府 県	企業・団体数
北海道	18	東京都	29	滋賀県	0	香川県	1
青森県	2	神奈川県	3	京都府	1	愛媛県	3
岩手県	27	新潟県	5	大阪府	5	高知県	1
宮城県	5	富山県	1	兵庫県	2	福岡県	7
秋田県	2	石川県	0	奈良県	0	佐賀県	0
山形県	11	福井県	1	和歌山県	2	長崎県	1
福島県	13	山梨県	21	鳥取県	11	熊本県	2
群馬県	1	長野県	5	島根県	49	大分県	33
栃木県	0	岐阜県	11	岡山県	22	宮崎県	1
茨城県	1	静岡県	51	広島県	8	鹿児島県	27
埼玉県	2	愛知県	9	山口県	2	沖縄県	0
千葉県	1	三重県	37	徳島県	0	計	434

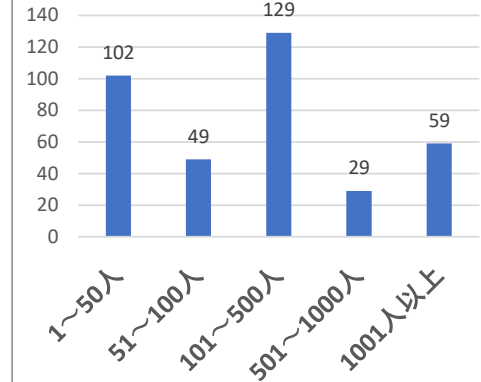
◆ アンケートにご回答いただいた全企業等の業種・規模等



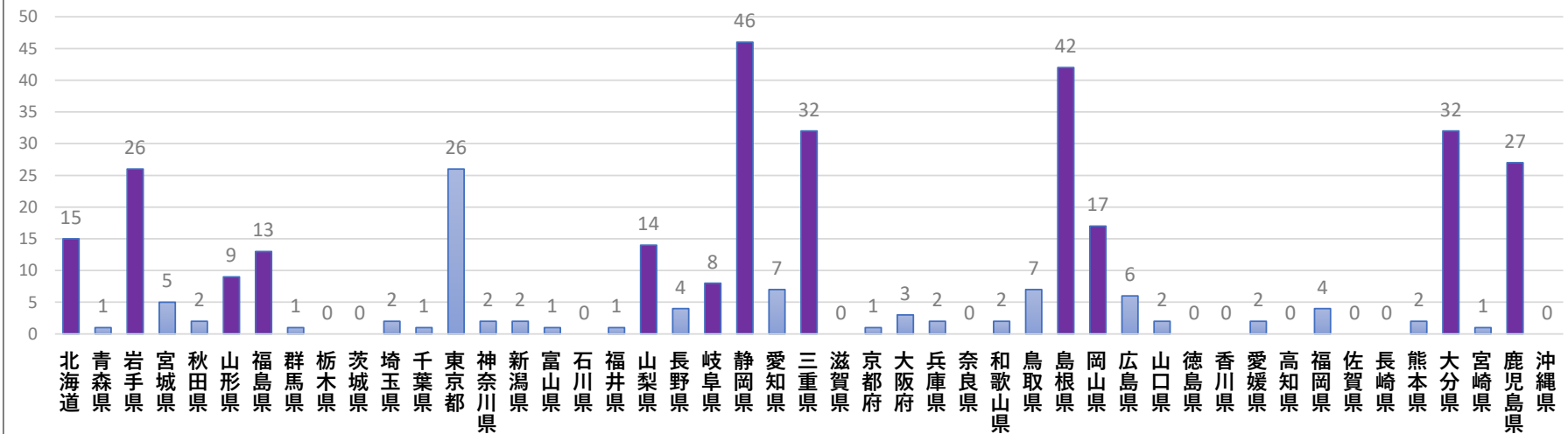
過去3年間
(R5年度～R7年度間)
の採用の有無

採用の有無	企業等の数
回答のあった全企業等	434
採用あり	368
採用なし	66

公立短大生を採用した
企業等368社の規模



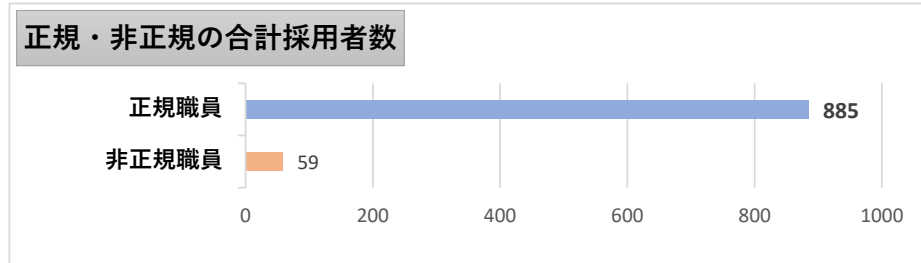
公立短大生を採用（令和5年度～令和7年度間）した企業等368社の所在地・採用者数
＜紫色の棒グラフは、公立短大の所在する県を示す。＞



公立短期大学 卒業生の採用状況等について

◆ 採用された公立短期大学卒業生の数＜公立短大生を採用した企業等対象＞

（令和5年度から令和7年度までに採用した者の内訳）



● **正規職員（社員）として採用された人数** **885** 人

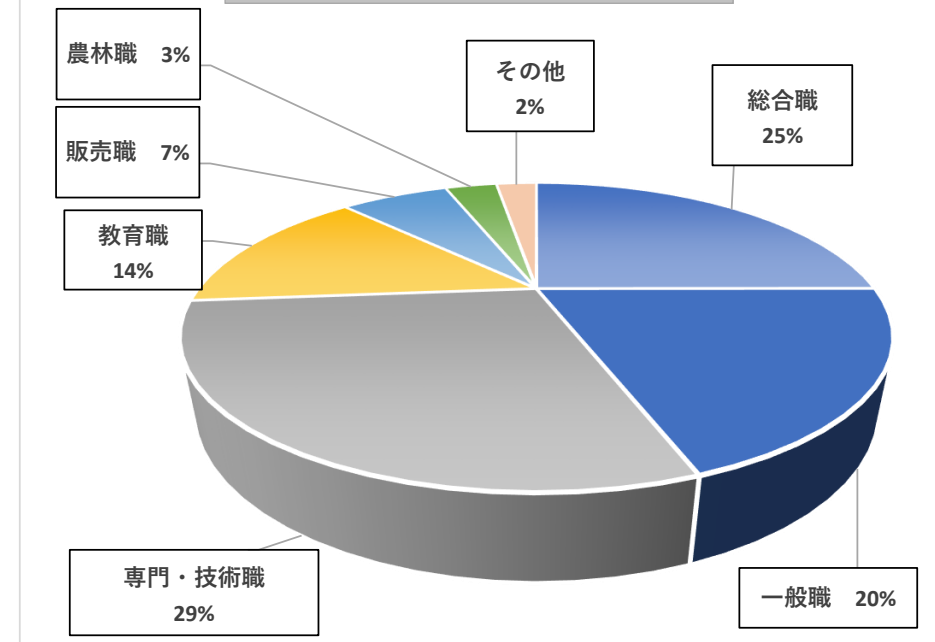
総合職（業務範囲を決めずに採用）	221	人
一般職（事務職など）	173	人
専門・技術職（医療、福祉、保健、デザイン、ITなど）	258	人
教育職（中学校・幼稚園教諭、保育教諭）	125	人
販売職（販売、営業、小売など）	58	人
農林職（農林関連団体の各種業務含む。）	28	人
上記以外の職	22	人

（参考）正規職員（社員）の3年間の離職率は約11.5%であった。

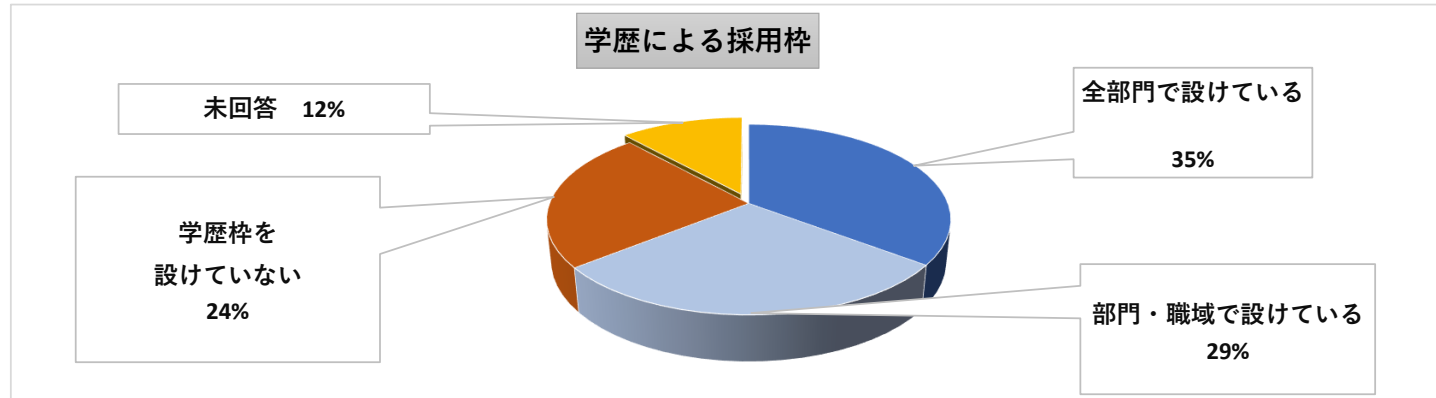
● **非正規職員（社員）として採用された人数** **59** 人

契約の期間が5年未満の者、正規職員に比べて就業時間が短い者、採用時に契約職員（社員）、嘱託職員、非常勤職員などとして採用している者

正規職員の職種別の採用状況

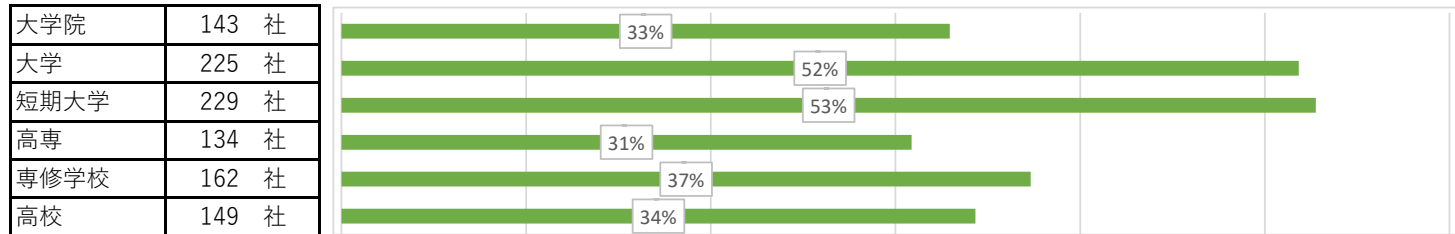


◆ 新卒者の採用にあたっての学歴による採用枠＜全企業等対象＞



◆ 学歴による採用枠の内訳

「学歴による採用枠」を設けている場合の学歴区分（複数回答）



◆ 企業説明会（短大または短大を含めて）の実施状況＜全企業等対象＞

令和7年度	204 社	61%	（令和7年度は実施予定を含む。）
令和6年度	187 社	56%	
令和5年度	164 社	49%	

◆ 通年採用の実施状況＜全企業等対象＞

実施している	277 社
実施していない	90 社
未回答	67 社
計	434 社

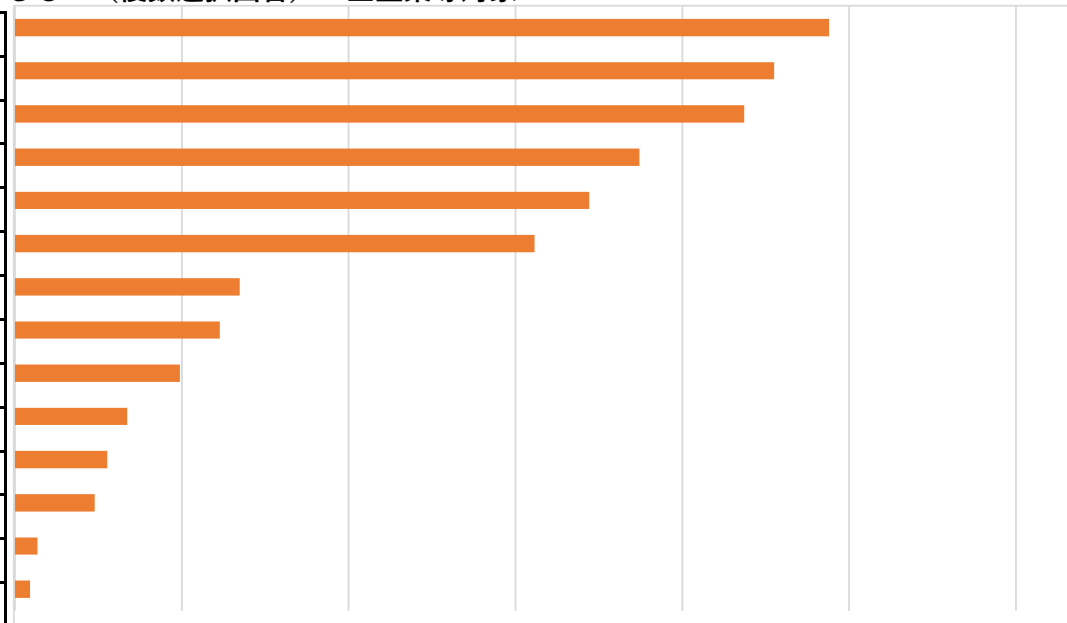


通年採用の理由（重複回答）＜通年採用を実施している企業等対象＞

必要な人材を最適な時期に採用できる	251 社
じっくりと候補者を見極められる	51 社
その他 ・ 欠員が出た場合に都度募集 ・ 年度当初に採用人数に達しないため ・ 園児の追加募集による採用 ・ 恒常的な人員不足 など	30 社

◆ 新卒者（短大または短大を含む）採用選考の際に重視しているもの（複数選択回答）＜全企業等対象＞

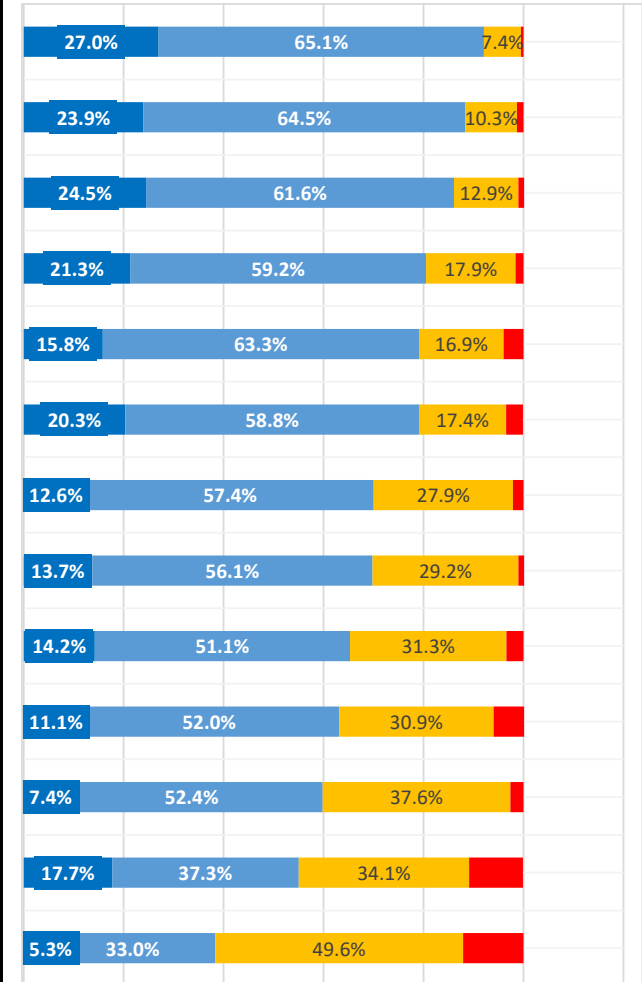
コミュニケーション能力	98%
誠実さ・明るさ・素直さ等の性格	91%
熱意・意欲・チャレンジ精神（物事に進んで取組む力）	87%
チームワーク力（協調性等）	75%
責任感・規律性（ルールや約束を守る力）	69%
行動力・実行力（目的に向かって行動できる力）	62%
ストレスコントロール能力	27%
粘り強さ	25%
課題発見・解決力	20%
専門知識・学修内容	13%
論理的思考力	11%
パソコン操作等の能力	10%
ボランティア等の社会活動経験	3%
外国語（英語など）能力	2%



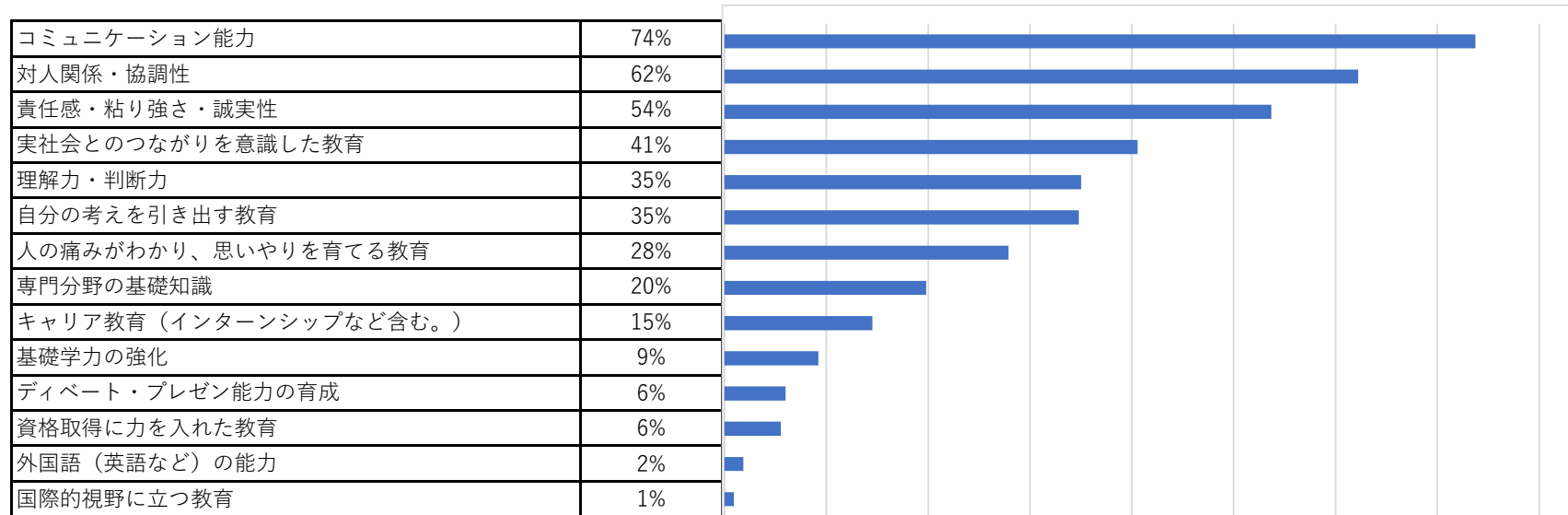
◆ 採用した公立短期大学卒業者の印象（主に過去3年間の採用者について）＜公立短大生を採用した企業等対象＞

（次の各項目ごとに、一つ選択回答）

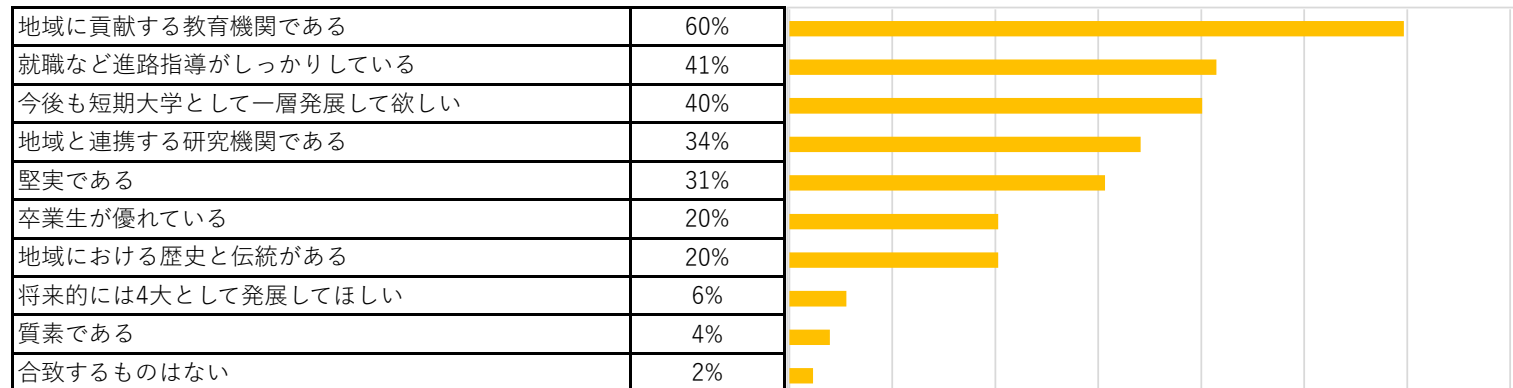
項 目	とても そう思う	そう思う	どちらともい えない	そう 思わない
責任をもって仕事をしている	27.0%	65.1%	7.4%	0.5%
職場の上司・同僚とうまく協力して仕事ができる （協調性がある）	23.9%	64.5%	10.3%	1.3%
与えられた課題を最後までやり抜く粘り強さがある （指示されたことはきちんとこなす）	24.5%	61.6%	12.9%	1.1%
職場の上司・同僚、お客様、取引先（利用者） との適切なコミュニケーション能力がある	21.3%	59.2%	17.9%	1.6%
業務遂行上必要な社会人としての 一般常識を備えている	15.8%	63.3%	16.9%	4.0%
組織人としてのマナー・倫理観を備えている	20.3%	58.8%	17.4%	3.4%
短期大学での学習経験が業務上役立っている	12.6%	57.4%	27.9%	2.1%
失敗から学んだことを、他の状況下においても 応用する能力がある	13.7%	56.1%	29.2%	1.1%
自ら新しい課題に取り組む熱意・意欲がある （指示以上に取り組む）	14.2%	51.1%	31.3%	3.4%
業務上必要な知識・技術を有している	11.1%	52.0%	30.9%	6.1%
仕事を論理的・合理的に組み立て、 解決する能力がある	7.4%	52.4%	37.6%	2.6%
業務上必要な資格を有している	17.7%	37.3%	34.1%	10.8%
周囲をまとめて仕事を進めるリーダーシップがある	5.3%	33.0%	49.6%	12.1%



◆ 公立短期大学の教育に望むこと（複数選択回答）＜全企業等対象＞



◆ 公立短期大学に対する印象や考え（複数選択回答）＜全企業等対象＞



公立短期大学 専攻科修了生の採用状況等について

◆ 専攻科のある公立短期大学（令和7年4月現在）

「専攻科」とは、短期大学等を卒業した学生が、さらに高度な専門知識や実務能力を修得するための課程です。

公立短期大学の「専攻科」は、倉敷市立短期大学と大分県立芸術文化短期大学に2年制の課程として設置されています。

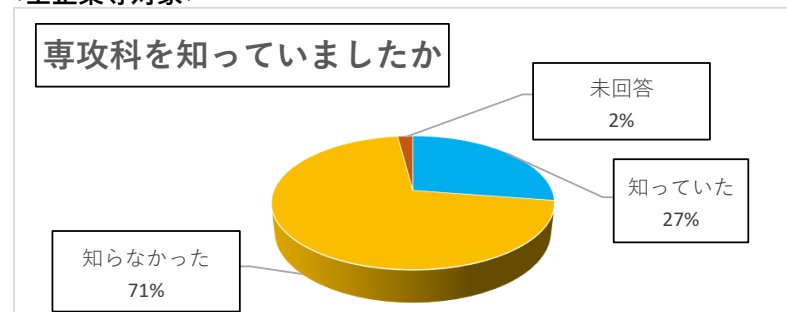
両大学の「専攻科」は、NIADから認定された専攻科で、所定の単位を修得することにより、学士（4年制大学卒業と同等）の取得も可能で、修了生の多くが学士を取得しています。

<NIADとは、(独) 大学改革支援・学位授与機構(文部科学省所管)です。>

大学名	専攻科名
倉敷市立 短期大学	○保育臨床専攻 ○服飾美術専攻
大分県立 芸術文化短期大学	○造形専攻 ○音楽専攻

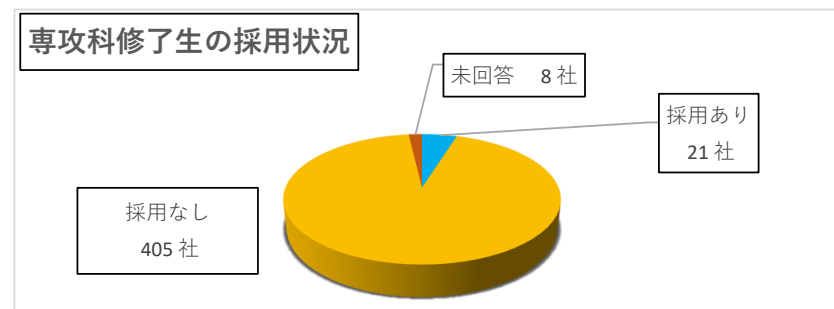
◆ 短期大学の専攻科を知っていましたか <全企業等対象>

知っていた	119 社
知らなかった	306 社
未回答	9 社
計	434 社



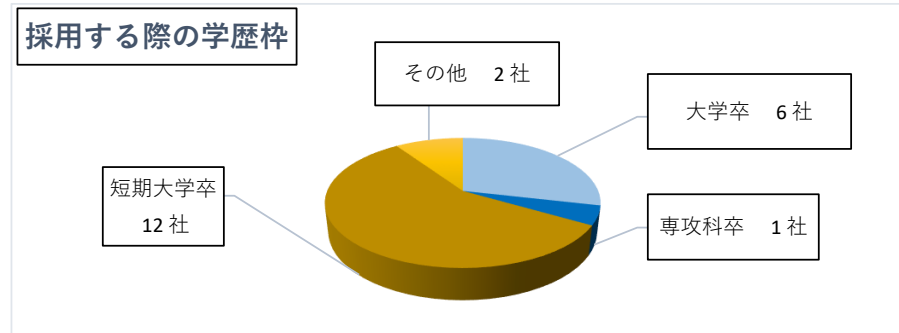
◆ 公立短期大学の「専攻科」修了生の採用状況について（過去3年間程度） <全企業等対象>

採用あり	21 社
採用なし	405 社
未回答	8 社
計	434 社



◆ 「専攻科」の修了生を採用する際の採用枠について（過去3年間程度）＜専攻科修了生を採用した企業等対象＞

大学卒	6 社
専攻科卒	1 社
短期大学卒	12 社
その他	2 社
計	21 社



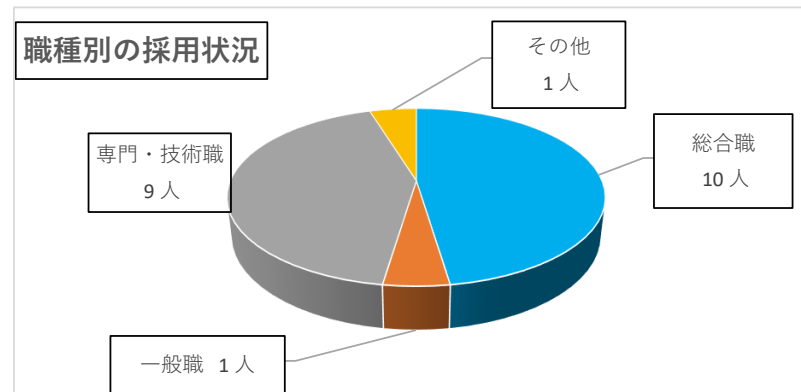
◆ 「専攻科」修了生の採用職種等について（過去3年間程度）＜専攻科修了生を採用した企業等対象＞

①正規職員として何人採用しましたか。

21 人

上記の、正規採用職員（正社員）の職種別の人数

職種	人数
総合職（業務範囲を決めずに採用）	10 人
一般職（事務職など）	1 人
専門・技術職（医療、福祉、保健、教育、デザイン、ITなど）	9 人
その他	1 人



②非正規職員として何人採用しましたか。

2 人

◆ 「専攻科」修了生の採用選考の際に重視していること（複数選択回答）＜専攻科修了生を採用した企業等対象＞

